

「とやまエネの会」会報 vol.30

2019 年度活動報告

■環境とエネルギーを考える講演会 6月1日(土)開催



演題 地域活性化と日本のエネルギー問題を考える
講師 伊藤聡子氏(フリーキャスター、事業創造大学院大学客員教授)
場所 富山第一ホテル
参加者 250名

～会長挨拶～

とやまエネの会は平成4年の設立以来、女性の視点で「見る、聞く、知る、そして話し合う」をキーワードに講演会や見学会などの活動を続けてきました。

新しい令和の時代を迎え、とやまエネの会は気持ちを新たに環境やエネルギーについて理解を深める活動を行ってまいりますので一層の理解と支援をお願いします。



政岡会長



～参加者の声～

- ・地域における活性化の大切さを感じました
- ・日本のエネルギーの現状をわかりやすく聞けました

～講演内容～

- ・日本はエネルギー資源が乏しく、発電時に二酸化炭素を排出する化石燃料のほとんどを海外から輸入しており自給率の向上が求められている。合わせて地球温暖化の問題に対応する「温室効果ガスの削減」についても考えていくことが大切
- ・特定のエネルギーに依存するのではなく「S+3E」の観点からバランスのとれたエネルギーミックスを目指すことが重要
- ・地域経済の活性化こそ日本を元気にするカギ！

■エネルギー施設見学会 A コース 10月26日(土)

～志賀原子力発電所見学と加賀料理のランチ&ひがし茶屋街散策～

発電所の概要や津波・地震に対する安全強化策等の説明のあとバスで発電所構内の設備を実際に見て理解を深めました。午後からは、かなざわ文化を代表するひがし茶屋街で情緒あふれる古い町並みを見学しました。



発電所概要説明の様子



かなざわ石亭での風食風景



■エネルギー施設見学会Bコース 11月12日(火)

～富山新港火力発電所見学と能作(鋳物製作体験・工場見学・ランチ)を満喫～

発電所では24時間体制で発電所を監視している中央制御室やタービン建屋、北陸初のLNG1号機の燃料タンク、LNGローリー出荷設備などを見学しました。同日は能作で鋳造作業工程のガイド付きの工場見学や職人と同じ技法で作る鋳物製作体験、錫の器を使用した松花堂ランチを楽しみました。



←LNG 火力発電燃料タンク前での集合写真



←中央制御室
見学の様子



鋳物製作体験



工場見学



錫の器を使用した松花堂ランチ

～参加者の声～

- ・原子力発電は安全性の理解のもとに地域の発展にもつながると思います
- ・新港火力発電所のしくみがわかり興味深かったです
- ・水力、火力、原子力といろいろな施設見学があつてとても勉強になります

■エネとも ぱちカルチャー学習会 12月14日(土)

【第一部】生活の中の放射線

～私たちの身近にある放射線のことを知ってなるほど！豆知識を交えてお話しします～

講師:北陸電力(株)地域広報部専任部長 上田司穂さん

【第二部】お正月のしめ飾り作り講座

～おしゃれなしめ飾りで新年を迎えましょう❀～

講師:花まつフラワーアカデミー インストラクター 斎藤陽子さん

【ランチタイム】ホテルの洋食ランチ



放射線量を測る実験の様子

～講演内容～

- ・暮らしの中にはいろいろな種類の放射線があり自然界や私たちの体の中にもあること
- ・放射線には物を通り抜ける性質があり、通り抜ける性質の違いを利用して医療診断や治療にも利用されていること
- ・日常生活の中で自然界から受ける放射線量と医療から受ける放射線量に対する人体への影響について



しめ飾り作りの様子



ピンクのピオニー(芍薬)をメインに水仙やベリーの花束を使った華やかなしめ飾り❀お正月飾りは家にお迎えする歳神様の目印になることから家族の健康や幸せを願いながら心を込めて作りました

～参加者の声～

- ・放射線や節電の話など日常生活に密着した話が聞けたのでよかったです
- ・放射線には自然と人工のものがあり日常生活の中にも常にあることが理解できました
- ・楽しい時間を過ごせて満足です。しめ飾り、丁寧に教えていただいて飾るのが楽しみです